

# 2018年1月期（第34期） 第2四半期決算説明会

株式会社ACCESS

2017年8月28日

ACCESS™

ACCESS CO., LTD.

© 2017 ACCESS CO., LTD. All rights reserved. | Confidential

# 本資料の注意点

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき弊社グループで判断したものです
- 将来数値には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して、投資等の判断を行なうことは差し控えてください

●ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。●IP Infusion、IP Infusionロゴ、ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●その他、文中に記載されている商標、会社名およびロゴマークは、それぞれ所有する会社に帰属します。

# 目次

- I. 2018年1月期（第34期）第2四半期決算概況
- II. 2018年1月期（第34期）第2四半期 セグメント別事業状況

## *Appendix*

## I. 2018年1月期（第34期） 第2四半期決算概況

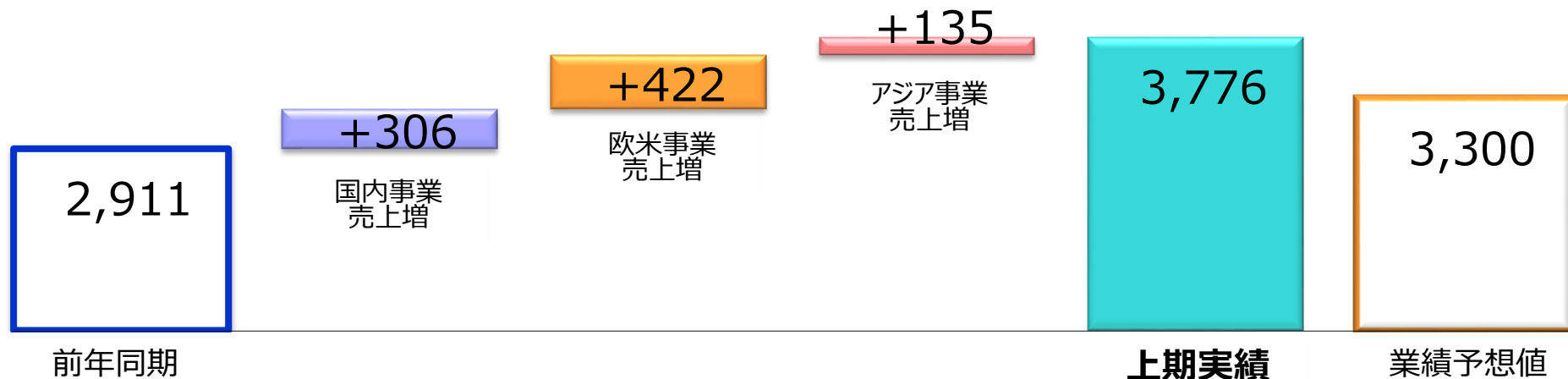
## 2018年1月期 第2四半期業績ハイライト（単位：百万円）

IoT分野とネットワーク分野の売上増により、前年実績・業績予想値に対して増収増益で着地  
業績予想値からの上振れ要因は主に案件受注の前倒し（売上計上時期の変動）

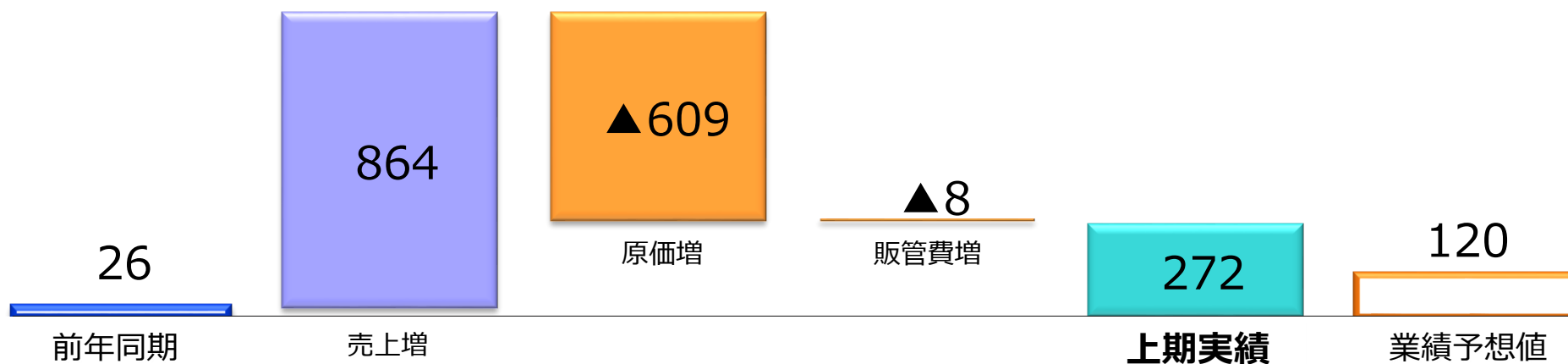
	前年同期	上期実績	前期比	業績予想値 (2017/3/15 公表)	差異
売上高	2,911	<b>3,776</b>	+864	3,300	+476
売上総利益	1,422	<b>1,677</b>	+254	—	—
営業利益	26	<b>272</b>	+246	120	+152
営業外損益	▲123	31	+155	—	—
経常利益	▲97	<b>304</b>	+402	120	+184
特別損益	25	▲18	▲43	—	—
法人税等	64	79	+14	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲136	<b>207</b>	+343	40	+167

# 売上高・営業利益の前期比増減（単位：百万円）

## 売上高



## 営業利益



## （ご参考）通期業績予想値 （単位：百万円、%）

一部案件を除き、期初の想定内で事業が推移していることに鑑み、通期の業績予想数値は据え置く

	2017年1月期 実績	2018年1月期 業績予想値	増減額	増減率
売上高	6,627	<b>7,500</b>	+872	+13.2%
営業利益	599	<b>800</b>	+200	+33.5%
経常利益	392	<b>800</b>	+407	+104.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	314	<b>600</b>	+285	+90.5%
一株当たり 当期純利益(円)	8.14	<b>15.50</b>	+7.36	—

# （ご参考）セグメント別通期計画（単位：百万円）

	2017年1月期 実績	2018年1月期 業績予想	増減額
	<b>国内事業</b>		
売上高 <sup>※1</sup>	3,685	<b>4,150</b>	+464
セグメント利益 <sup>※2</sup>	673	<b>720</b>	+46
<b>欧米事業</b>			
売上高 <sup>※1</sup>	2,541	<b>2,600</b>	+58
セグメント利益 <sup>※2</sup>	47	<b>75</b>	+27
<b>アジア事業</b>			
売上高 <sup>※1</sup>	399	<b>750</b>	+350
セグメント利益 <sup>※2</sup>	▲119	<b>5</b>	+124

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の業績を変更後のセグメント区分に従って表示



## 欠損填補の実施（単位：百万円）

- ① 資本金の一部及び資本準備金の全部をその他資本剰余金に振り替える
- ② 増加後のその他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替える

2017年4月19日開催の第33回定時株主総会決議に基づき、5月31日に効力発生

個別B/S	2017年 1月期末	① 資本金及び 資本準備金の減少		② 剰余金の処分	
		減少額	減少後	振替額	振替後
資本金	31,415	△2,028	29,386		
資本準備金	55	△55	0		
その他資本剰余金	8,399	2,083	10,483	△10,483	0
繰越利益剰余金	△10,483			10,483	0

株主資本・純資産の変動は無し

## II. 2018年1月期（第34期）第2四半期 セグメント別事業状況

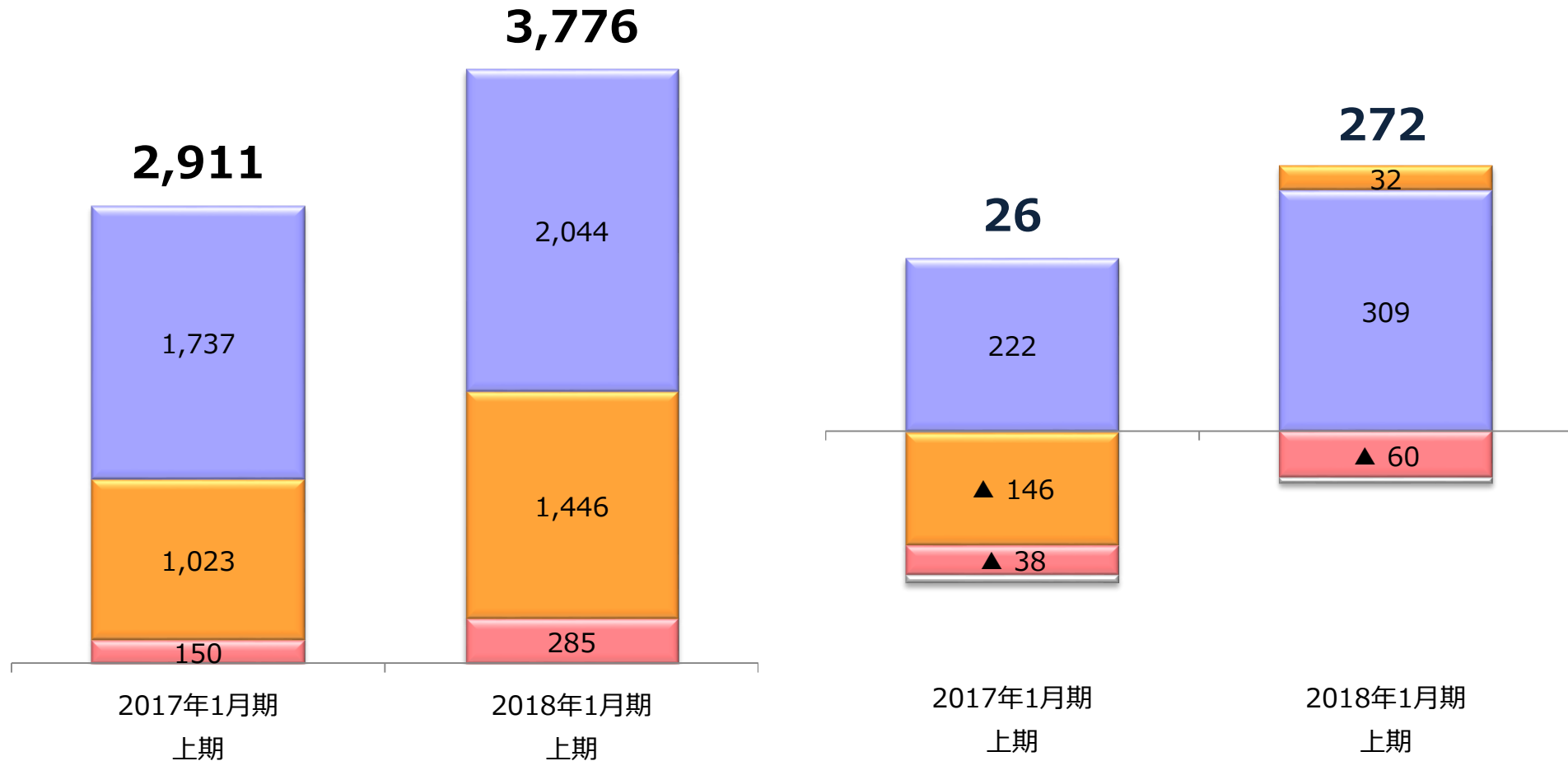
# セグメント別事業状況 （単位：百万円）

## － 概況 －

- 国内事業
- 欧米事業
- アジア事業
- 調整額

### 売上高

### セグメント利益



※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の業績を変更後のセグメント区分に従って表示

# セグメント別事業状況 （単位：百万円、人）

## － 前期比増減 －

	前年同期	上期実績	前期比
	売上高 <small>※1</small>	1,737	<b>2,044</b>
セグメント利益 <small>※2</small>	222	<b>309</b>	+87
社員数	172	<b>171</b>	▲1

**国内事業**

- IoT分野はBeaconの売上高が増加
- 電子出版分野はレベニューシェア比率高まり収益性改善

	前年同期	上期実績	前期比
	売上高 <small>※1</small>	1,023	<b>1,446</b>
セグメント利益 <small>※2</small>	▲146	<b>32</b>	+178
社員数	321	<b>304</b>	▲17

**欧米事業**

- ネットワーク分野は「OcNOS®」が好調
- 欧州は赤字案件が終息しコスト改善

	前年同期	上期実績	前期比
	売上高 <small>※1</small>	150	<b>285</b>
セグメント利益 <small>※2</small>	▲38	<b>▲60</b>	▲22
社員数	34	<b>64</b>	+30

**アジア事業**

- 中国除き、各拠点の売上高増加
- ACCESS NOA業容拡大に伴う費用増

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の業績・人員を変更後のセグメント区分に従って表示

# セグメント別事業状況（単位：百万円、人）

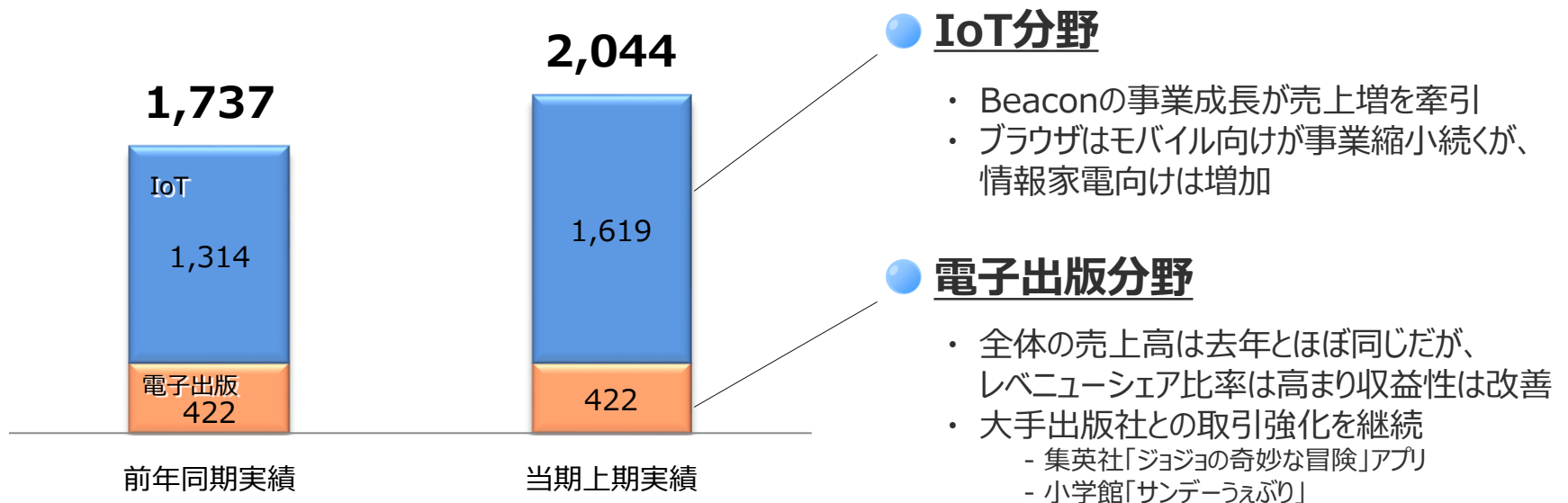
## － 国内事業 －

	前年同期	上期実績	前期比	通期業績予想値
売上高 <sup>※1</sup>	1,737	<b>2,044</b>	+306	4,150
セグメント利益 <sup>※2</sup>	222	<b>309</b>	+87	720
社員数	172	<b>171</b>	▲1	

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の業績・人員を変更後のセグメント区分に従って表示

### 売上推移



# セグメント別事業状況（単位：百万円、人）

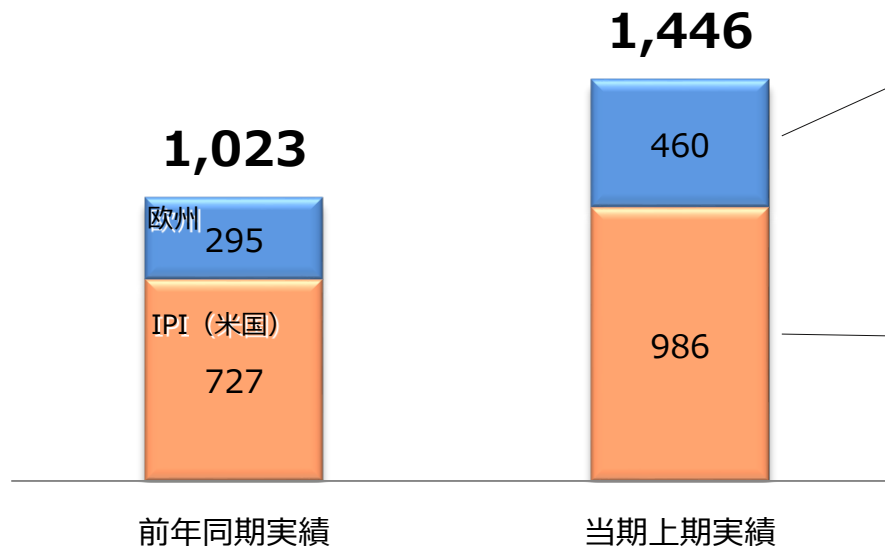
## － 欧米事業 －

	前年同期	上期実績	前期比	通期業績予想値
売上高 <sup>※1</sup>	1,023	<b>1,446</b>	+422	2,600
セグメント利益 <sup>※2</sup>	▲146	<b>32</b>	+178	75
社員数	321	<b>304</b>	▲17	

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の業績・人員を変更後のセグメント区分に従って表示

### 売上推移



#### ● 欧州拠点

- ・ 前年度に発生した不採算案件の処理が完了
- ・ 上記に伴い採算性が大きく改善し、上期黒字化

#### ● 米国拠点・インド拠点

- ・ White Box向けネットワークOS「OcNOS®」販売好調
- ・ 一部案件の前倒し獲得により売上増加

**ipinfusion™**  
An ACCESS Company

# セグメント別事業状況 （単位：百万円、人）

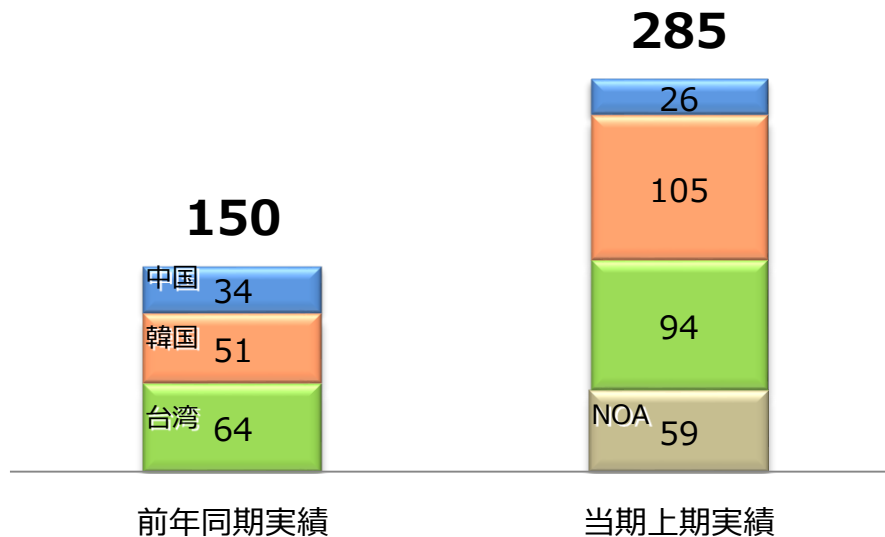
## － アジア事業 －

	前年同期	上期実績	前期比	通期業績予想値
売上高 <small>※1</small>	150	<b>285</b>	+135	750
セグメント利益 <small>※2</small>	▲38	<b>▲60</b>	▲22	5
社員数	34	<b>64</b>	+30	

※1 外部顧客への売上高 ※2 本社費配賦後の営業利益

※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の業績・人員を変更後のセグメント区分に従って表示

### 売上推移



### ● 中国・韓国・台湾

- ・ 中国、韓国は本社と連携してブラウザの拡販に注力
- ・ 台湾はリピート通販支援サービス「CROS™」が順調に事業拡大

### ● ACCESS NOA

- ・ 2016年9月から連結開始
- ・ 組み込み開発エンジニアの採用を強化し、事業拡大を推進中

# *Appendix*

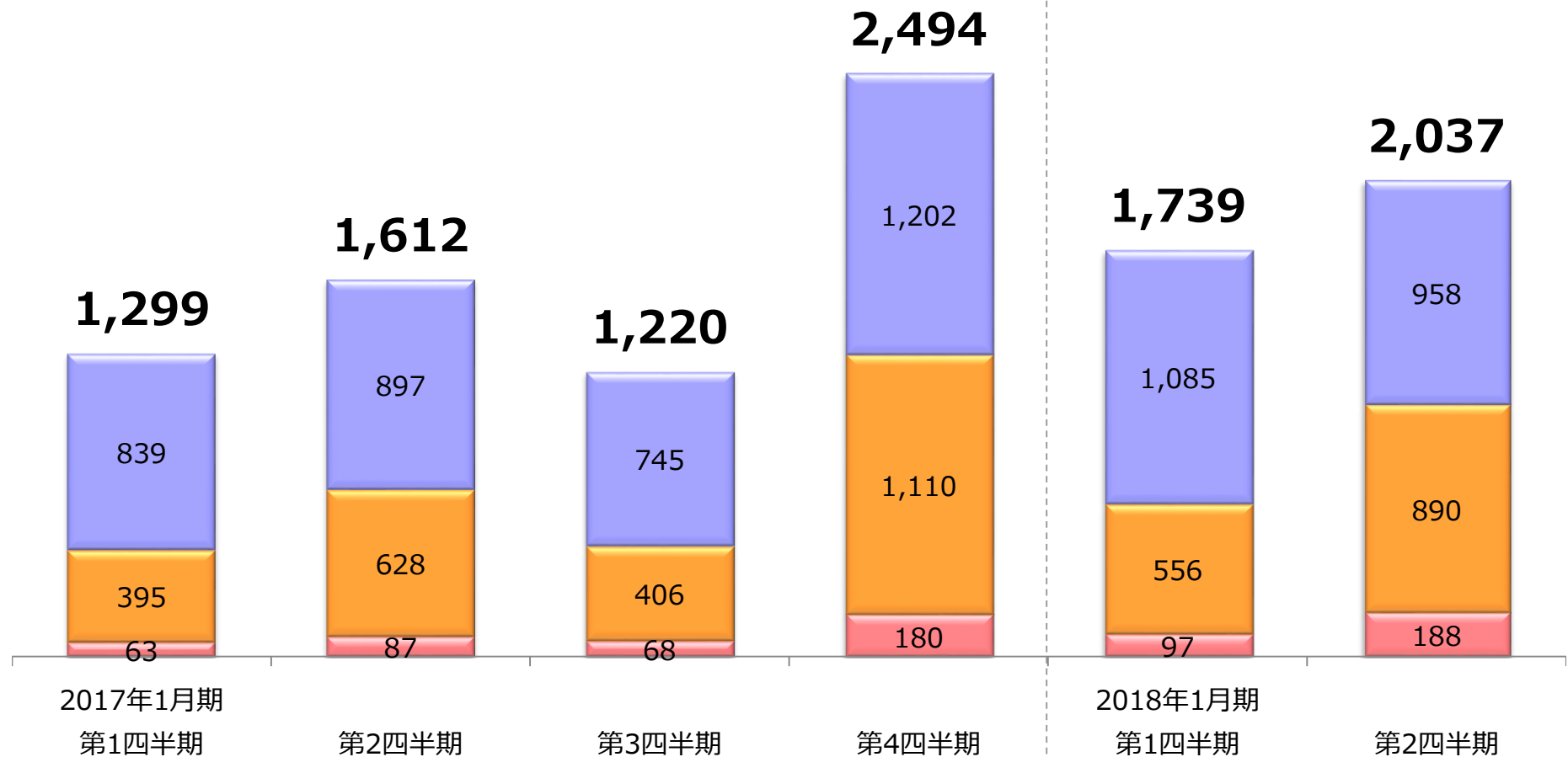


1. セグメント別売上高の推移
2. セグメント別営業損益の推移
3. 営業外損益・特別損益の明細
4. 連結貸借対照表（要約）
5. 連結キャッシュ・フローの状況（要約）
6. 人員の推移
7. 2018年1月期 上期 開示一覧

# セグメント別売上高の推移 (単位：百万円)

■ 国内事業   
 ■ 欧米事業   
 ■ アジア事業

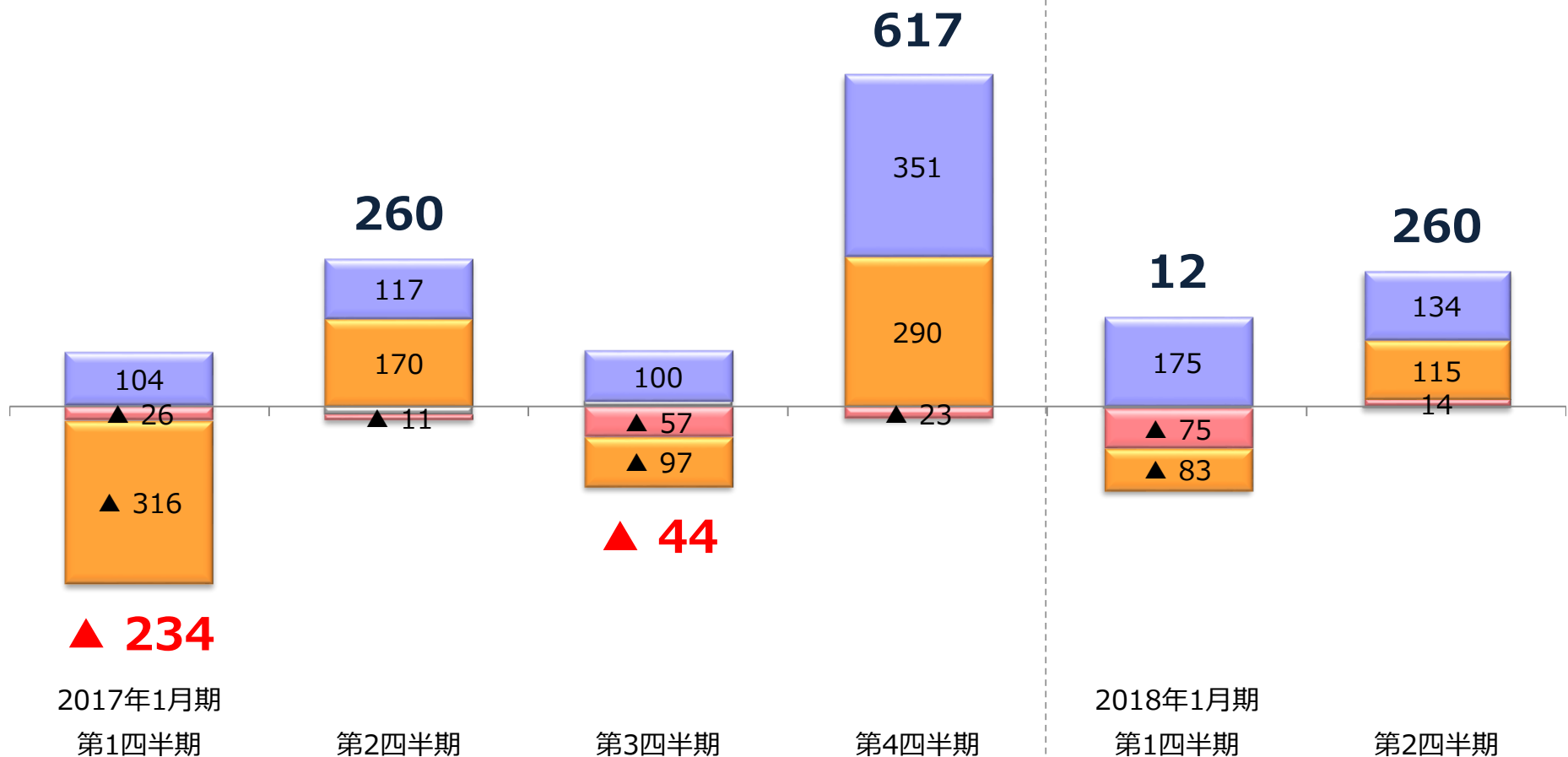
2017年1月期 <= => 2018年1月期



# セグメント別営業損益の推移 (単位：百万円)

■ 国内事業   
 ■ 欧米事業   
 ■ アジア事業   
 ■ 調整額

2017年1月期 <= => 2018年1月期



# 営業外損益・特別損益の明細 (単位：百万円)

	科目名	ACCESS (本社)	子会社	修正	連結合計
<b>営業外収益</b>	受取利息	17	5	▲3	19
	為替差益	34	2	2	38
	その他	3	6	▲5	4
	<b>合計</b>	<b>55</b>	<b>13</b>	<b>▲6</b>	<b>62</b>
<b>営業外費用</b>	投資事業組合運用損	19	-	-	19
	持分法による投資損失	-	-	11	11
	その他	0	3	▲3	0
	<b>合計</b>	<b>19</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>30</b>
<b>特別損失</b>	特別退職金	-	18	-	18
	固定資産売却損	-	0	-	0
	<b>合計</b>	<b>-</b>	<b>18</b>	<b>-</b>	<b>18</b>

# 連結貸借対照表（要約）（単位：百万円）

	2017年1月期 期末	2018年1月期 第2四半期末	増減
<b>【資産】</b>			
<b>流動資産</b>	<b>26,482</b>	<b>28,296</b>	+1,814
現金及び預金	23,932	25,821	+1,888
売掛金	1,738	1,723	▲15
その他	810	751	▲58
<b>固定資産</b>	<b>4,240</b>	<b>2,660</b>	▲1,579
有形固定資産	382	364	▲18
ソフトウェア	1,048	1,423	+374
投資その他の資産	2,809	873	▲1,935
<b>資産合計</b>	<b>30,722</b>	<b>30,957</b>	+235
<b>【負債・純資産】</b>			
<b>流動負債</b>	<b>1,126</b>	<b>1,206</b>	+79
<b>固定負債</b>	<b>333</b>	<b>354</b>	+20
<b>純資産</b>	<b>29,261</b>	<b>29,397</b>	+135
資本金・資本剰余金	39,870	29,386	▲10,483
利益剰余金	▲8,043	2,647	+10,690
自己株式	▲345	▲345	-
その他包括利益累計額	▲2,247	▲2,320	▲72
新株予約権	27	28	+0
非支配株主持分	1	1	+0
<b>負債純資産合計</b>	<b>30,722</b>	<b>30,957</b>	+235
<b>【その他】</b>			
株主払込資本	63,318	63,318	-
株式時価総額	27,112	34,656	+7,544
株価（円）	690	882	+0

長期性定期預金を振り替え

欠損填補を実施し、個別B/S上の繰越利益剰余金の欠損を解消（詳細はP.9）

# 連結キャッシュ・フローの状況（要約）（単位：百万円）

	2017年1月期 第2四半期	2017年1月期 通期	2018年1月期 第2四半期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	▲201	121	<b>631</b>
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲396	▲938	<b>▲598</b>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	0	▲30	▲0
IV. 現金及び現金同等物に係わる為替換算差額	▲305	▲157	▲11
V. 現金及び現金同等物の増加額	▲902	▲1,005	20
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	25,163	25,163	<b>24,157</b>
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	24,260	24,157	<b>24,177</b>

2017年1月期 第2四半期	2017年1月期 通期	2018年1月期 第2四半期
税金等調整前当期純損失 : ▲72 百万円 特別退職金等の支払額 : ▲96 百万円 事業構造改善費用の支払額 : ▲70 百万円 減価償却費 : 59 百万円	税金等調整前当期純利益 : 414 百万円 売上債権の増加 : ▲227 百万円 減価償却費 : 188 百万円 為替差損益 : 124 百万円	税金等調整前当期純利益 : 286 百万円 減価償却費 : 177 百万円 たな卸資産の減少 : 156 百万円 仕入債務の増加 : 54 百万円
無形固定資産の取得による支出 : ▲327 百万円 有形固定資産の取得による支出 : ▲154 百万円 敷金及び保証金の回収による収入 : 92 百万円 投資有価証券の売却による収入 : 28 百万円	無形固定資産の取得による支出 : ▲890 百万円 有形固定資産の取得による支出 : ▲169 百万円 定期預金の預入による支出 : ▲109 百万円 定期預金の払戻による収入 : 99 百万円	無形固定資産の取得による支出 : ▲503 百万円 定期預金の払戻による収入 : 106 百万円 関係会社株式の取得による支出 : ▲85 百万円 定期預金の預入による支出 : ▲82 百万円

# 人員の推移

(単位：人)		2017年1月期				2018年1月期	
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期
国内事業	開発	143	143	142	137	141	142
	営業・管理	29	29	29	29	29	29
		<b>172</b>	<b>172</b>	<b>171</b>	<b>166</b>	<b>170</b>	<b>171</b>
欧米事業	開発	250	278	271	269	267	264
	営業・管理	43	43	43	42	38	40
		<b>293</b>	<b>321</b>	<b>314</b>	<b>311</b>	<b>305</b>	<b>304</b>
アジア事業	開発	13	13	29	37	35	43
	営業・管理	21	21	25	20	21	21
		<b>34</b>	<b>34</b>	<b>54</b>	<b>57</b>	<b>56</b>	<b>64</b>
本社部門等	管理	27	29	30	29	30	30
		<b>27</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>30</b>
<b>合計</b>		<b>526</b>	<b>556</b>	<b>569</b>	<b>563</b>	<b>561</b>	<b>569</b>

※全て各四半期末時点における人員数

※2018年1月期第1四半期より報告セグメントを変更したため、過年度分の人員を変更後のセグメント区分に従って表示

# 2018年1月期 上期 開示一覧 ①

		適時開示	報道発表
第1四半期	2月		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ インド大手携帯通信事業者のReliance Jio InfocommにACCESSのテレビ向けソリューションが採用</li> </ul>
	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 平成29年1月期 通期連結業績予想値と実績値との差異及び個別決算における前事業年度の実績値との差異に関するお知らせ</li> <li>■ 剰余金の配当（見送り）に関するお知らせ</li> <li>■ 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ  (全て3月15日付)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 任天堂の最新ゲーム機「Nintendo Switch」にACCESSの「NetFront® Browser NX」が採用</li> <li>■ ACCESSとミエルカ防災、高精度な地震動速報ソリューション分野で提携</li> <li>■ ACCESS、デジタル教科書・教材用ビューア「Lentrance® Reader」iOS版を開発、提供開始</li> </ul>
	4月		



# 2018年1月期 上期 開示一覧 ②

		適時開示	報道発表
第2四半期	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株式報酬型ストックオプションとしての新株予約権の発行に関するお知らせ (5月31日付)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ASUS子会社Askey製IoTゲートウェイにACCESSの「NetFront® Agent」とロームのWi-SUNモジュールが採用</li> <li>■ ドコモが開発した宅内のコミュニケーションをサポートするデバイスプラットフォームに「Linkit®」および「ACCESS Connect®」が採用</li> <li>■ ACCESSのIVIソリューションが、「GENIVI Best of Show」を受賞</li> </ul>
	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 株式報酬型ストックオプション（新株予約権）の発行内容の確定に関するお知らせ (6月19日付)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハイセンスの4Kテレビ新モデルに、最新「NetFront® Browser BE」ブラウザが採用</li> <li>■ ACCESSの台湾向けレポート通販支援サービス「CROS™」が台湾政府の電子発票システムと自動連携</li> <li>■ ACCESS、ハイパフォーマンスブラウザの最新版「NetFront® Browser BE v2.4」を開発、提供開始</li> <li>■ 学校図書に、デジタル教科書・教材用ビューア「Lentrance® Reader」が採用</li> <li>■ 累計発行部数1億部を突破した集英社の世界的人気コミック作品「ジョジョの奇妙な冒険」公式アプリを共同企画、「PUBLUS®」をベースに開発</li> </ul>
	7月		